

第9章 河川管理の現状

小瀬川においては、洪水や高潮等による災害の発生を防止し、河川の適正な利用、流水の正常な機能の維持、河川環境の整備と保全の観点から日々の河川管理を行っている。

小瀬川の直轄管理区間及び延長は、以下に示すようになっている。



図-9.1 管理区間図

表-9.1 管理区間延長

管理者	事務所別	河川名(区間)	管理区間延長(km)
国土交通省	太田川河川	小瀬川	13.4
	弥栄ダム	小瀬川	23.4
	直轄管理区間合計		36.8
広島県	指定区間合計		75.3
山口県			18.6
合 計			130.7

9.1 河川区域

直轄管理区間の河川区域面積は、以下のようになっている。

表-9.1.1 直轄管理区間の管理区域面積(単位:千m²)

事務所別	河川名	低水路(1号地)		堤防敷(2号地)		高水敷(3号地)		計	
		官有地	民有地	官有地	民有地	官有地	民有地	官有地	民有地
太田川河川	小瀬川	1,436	25	260	—	37.7	85	1,733.7	110
弥栄ダム	小瀬川	930	—	—	—	755	—	1,685	—
	前板谷川	71	—	—	—	102	—	173	—
	笹ヶ谷川	123	—	—	—	175	—	298	—
	長谷川	344	—	—	—	452	—	796	—
	百合谷川	68	—	—	—	98	—	166	—
	根岸川	86	—	—	—	117	—	203	—
	佐坂川	131	—	—	—	181	—	312	—
	瀬戸ノ川	38	—	—	—	55	—	93	—
	日宛川	42	—	—	—	61	—	103	—
小計		3,269	25	260	0	2,032	85	5,561	110
計		3,294		260		2,117		5,671	

出典: 中国地整管内一級河川管理状況 平成19年2月 中国地方整備局水政課

9.2 河川管理施設

小瀬川の河川管理施設は、これらの河川管理施設の状況を把握し、適切な処置を講じるため、河川の巡視・点検を行っている。

表-9.2.1 直轄管理区間堤防整備状況

直轄管理 区間延長(km)	堤防延長(km)					
	計画断面 堤防	暫定	暫々定	小計	不必要	合計
13.4	4.6	11.9	5.0	21.5	6.6	28.1
比率(%)	20.0	56.7	23.3	100.0	—	—

出典：平成18年 河川便覧

表-9.2.2 排水管等一覧表(直轄管理区間)

種 別	施設別	河川名	箇所数	計
水 門	管理	小瀬川	0	0
	許可	〃	0	
樋管・樋門	管理	〃	17	46
	許可	〃	29	
揚排水機場	管理	〃	0	17
	許可	〃	17	
陸 閘	管理	〃	12	12
	許可	〃	0	

出典：水門等河川管理施設集 中国地方整備局

出典：平成19年度 太田川河川事務所災害対策計画

9.3 許可工作物

小瀬川の許可工作物は、各構造物については、河川管理施設同様の維持管理水準を確保するよう、各施設管理者と協議し、適正な維持管理を行うよう指導している。

表-9.3.1 許可工作物一覧表(直轄管理区間)

施設名	数 量	備 考
樋管・樋門	29	
揚排水機場	15	
堰	0	
伏せ越し	0	
橋 梁	16	
陸 閘	0	
鉄 塔	0	
計	60	

出典：平成19年度 太田川河川事務所災害対策計画 太田川河川事務所

9.4 水防体制

(1) 河川情報の概要

小瀬川流域では、雨量観測所 7 箇所(国土交通省:4、ダム管理協議会:2、中国電力:1)、水位・流量観測所 8 箇所(国土交通省:5、ダム管理協議会:2、中国電力:1)を設置し、河川管理の重要な情報源となる雨量、水位・流量の観測を行っている。

各観測所から得られる情報は、洪水時の水位予測等河川管理上または水防上重要なものであるため、常に最適な状態で観測を行えるように保守点検・整備を実施している。

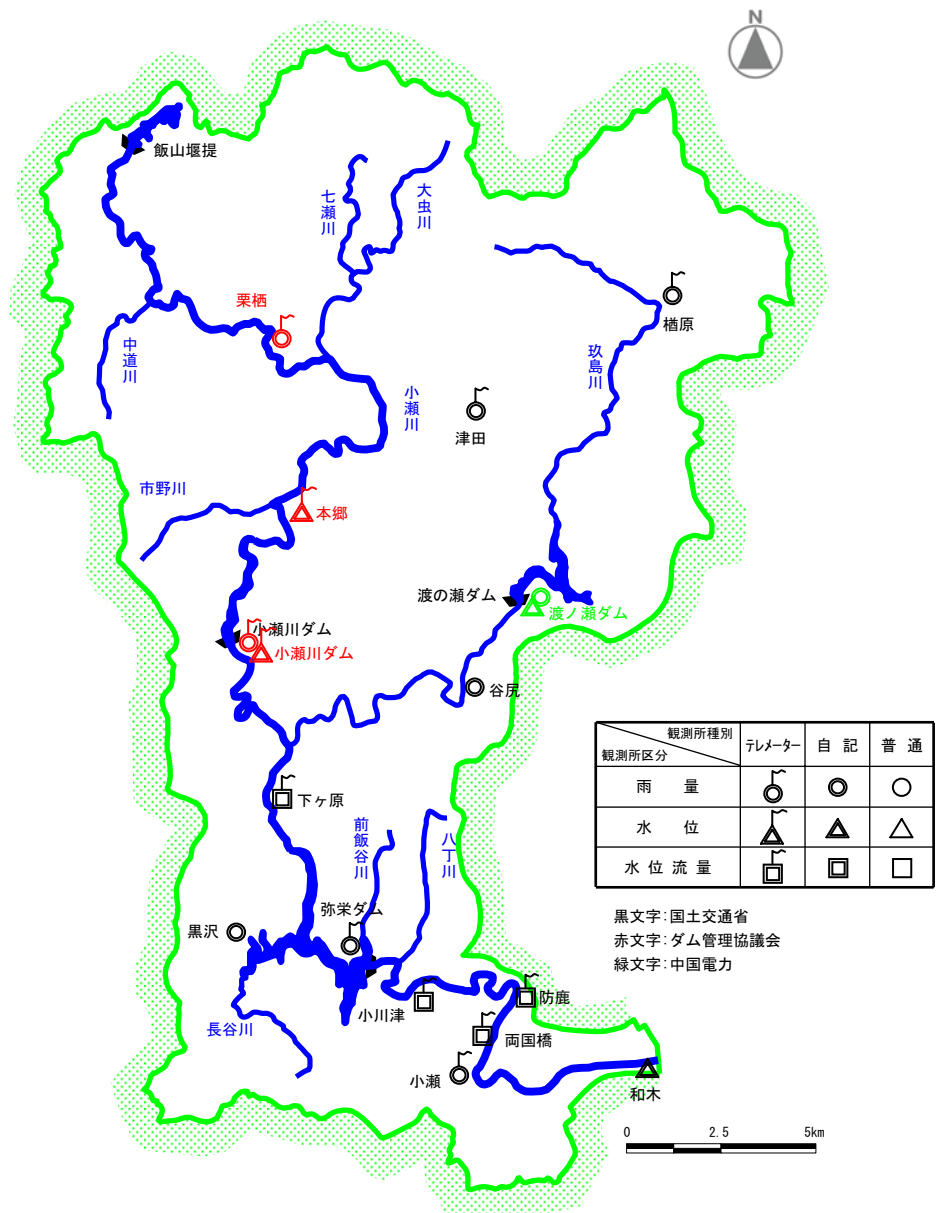


図-9.4.1 小瀬川水系雨量・水位・流量観測所設置位置図

(2) 水防警報の概要

小瀬川は昭和30年9月に水防法の規定に基づき、水防警報を行う河川に指定され、広島県、山口県及び大竹市・岩国市・和木町に対し、太田川河川事務所長が水防警報を発表する。



太田川河川事務所災害対策室



羅漢山雨量レーダ

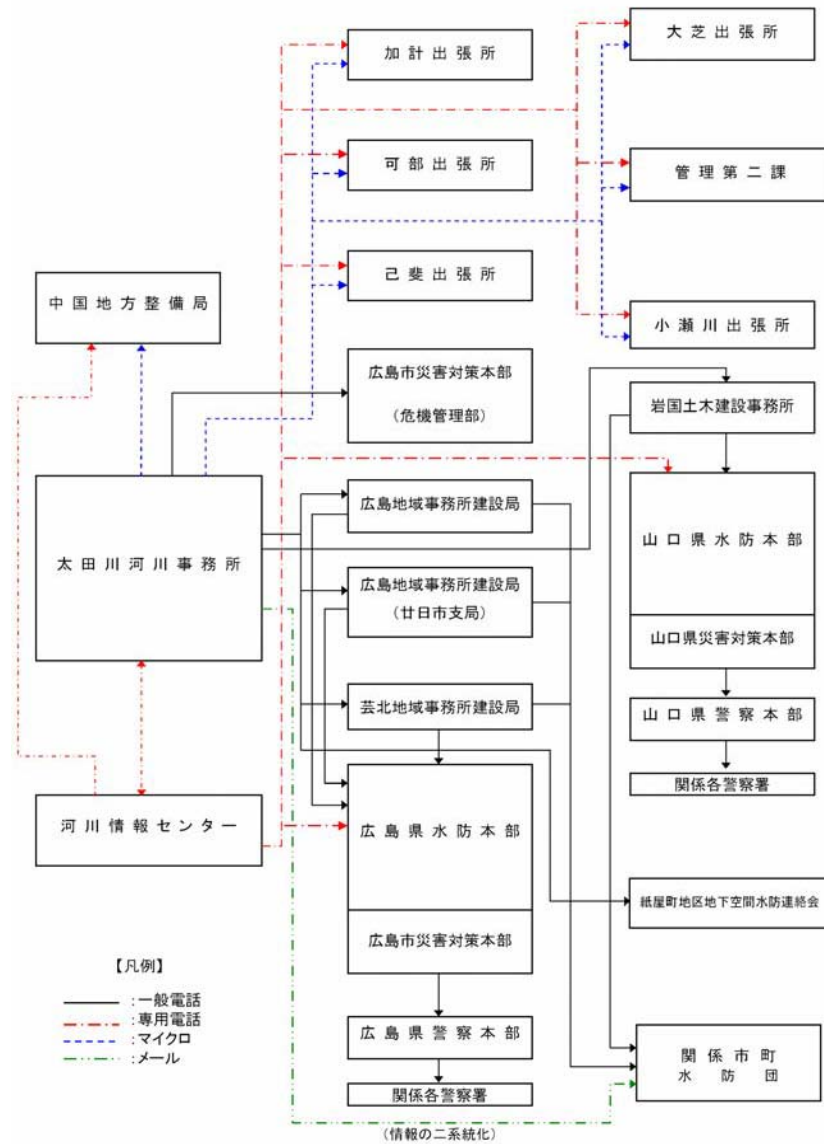


図-9.4.2 水防警報通報系統図

(3) 洪水予報河川の指定

小瀬川は、水防法及び気象業務法の規定に基づき、洪水予報及び洪水警報を行う河川に指定されている。小瀬川の洪水予報は、太田川河川事務所と広島气象台が共同して行い、洪水注意報と、洪水警報の2種類を発表している。

洪水に関して洪水注意報、洪水警報以外に、関係官公署や一般等へ知らせる必要があるとき、または、洪水に関して洪水注意報及び洪水警報の補足説明、もしくは軽微な修正を行う区間は、洪水情報も発表している。

表-9.4.1 洪水予報対象観測所の基準水位

観測所名	水防団 待機水位	はん濫 注意水位	避難判断水位	はん濫 危険水位
小川津	2.600	4.000	4.600	5.100
両国橋	2.800	3.900	4.400	4.900

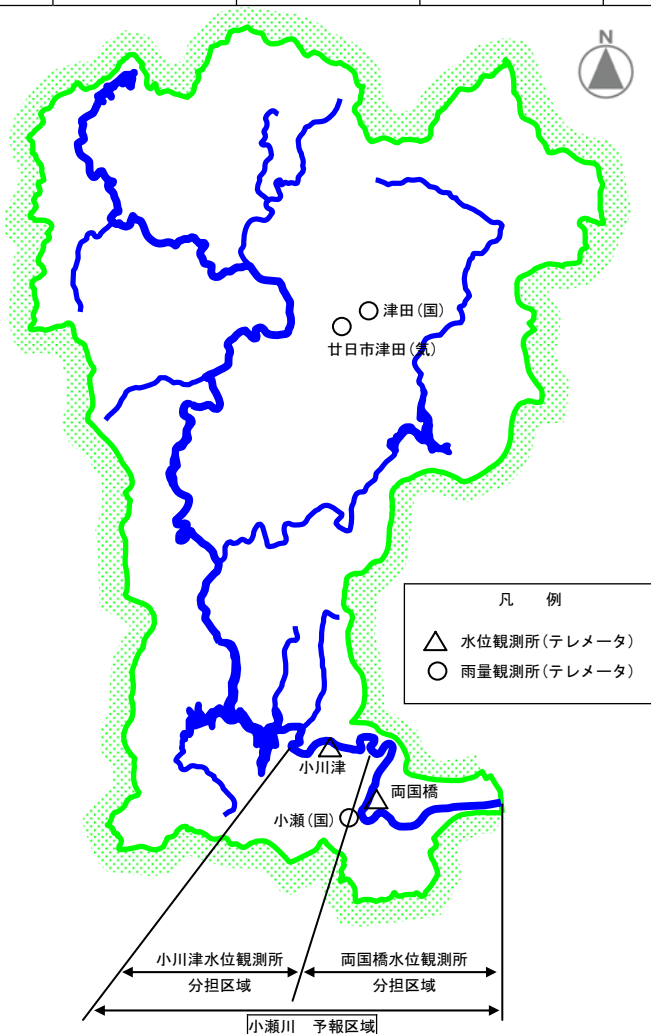


図-9.4.3 洪水予報を行う対象区間・水位または流量の予報に関する基準地点

9.5 危機管理への取り組み

(1) 水防連絡会との連携

小瀬川では、洪水・高潮による被害の発生を防止または軽減するため、国及び地方自治体の関係機関が連携し、重要水防箇所等の河川巡視や水防資機材の整備、水防に関わる広報宣伝等を行っている。

表-9.5.1 関係市町の連絡表

市町村名	担当課
大竹市	総務課総務防災係
岩国市	総務部危機管理課
和木町	企画総務課

(2) 水質事故対策の実施

小瀬川では、「小瀬川水質保全連絡協議会」が設置されており、水質事故等の発生時においては、速やかに情報の収集、通報・連絡を行うとともに、関係機関と連携のもとオイルフェンスの設置等により被害の拡大に努めている。協議会では、水質や水質事故に関する情報の普及・広報活動や、水質事故対策訓練などを行っている。

表-9.5.2 小瀬川水質保全連絡協議会の構成機関

機 関 名	
国土交通省	柳井地域広域水道企業団
広島県	警察
山口県	消防
大竹市	西日本高速道路(株)中国支社
岩国市	
岩国市美和総合支所	
和木町	
廿日市市大野支所	
廿日市市佐伯支所	

(3) 洪水危機管理への取り組み

小瀬川では、周辺住民の洪水に対する知識・意識を高めることを目的として、平成 14 年 1 月 31 日に浸水想定区域の告示・公表を行い、自分の住んでいる地域の洪水氾濫による浸水の可能性と浸水の程度について情報提供を行っている。

また、大竹市・岩国市・和木町では洪水ハザードマップを作成し、公表しており、関係機関や地元住民等と連携していく。

想定氾濫区域における面積、人口等は次のとおりである。

表-9.5.3 想定氾濫区域内の諸元

	面積 (km ²)	人口 (人)	一般資産額 (百万円)	製造品出荷額 (千円)
指定区間外区間	8.8	23,760	375,318	343,840,060
指定区間	0.6	1,189	13,591	55,365
合計	9.4	24,949	388,909	343,895,425

出典：河川現況調査要綱 平成 11 年 7 月 国土交通省河川局

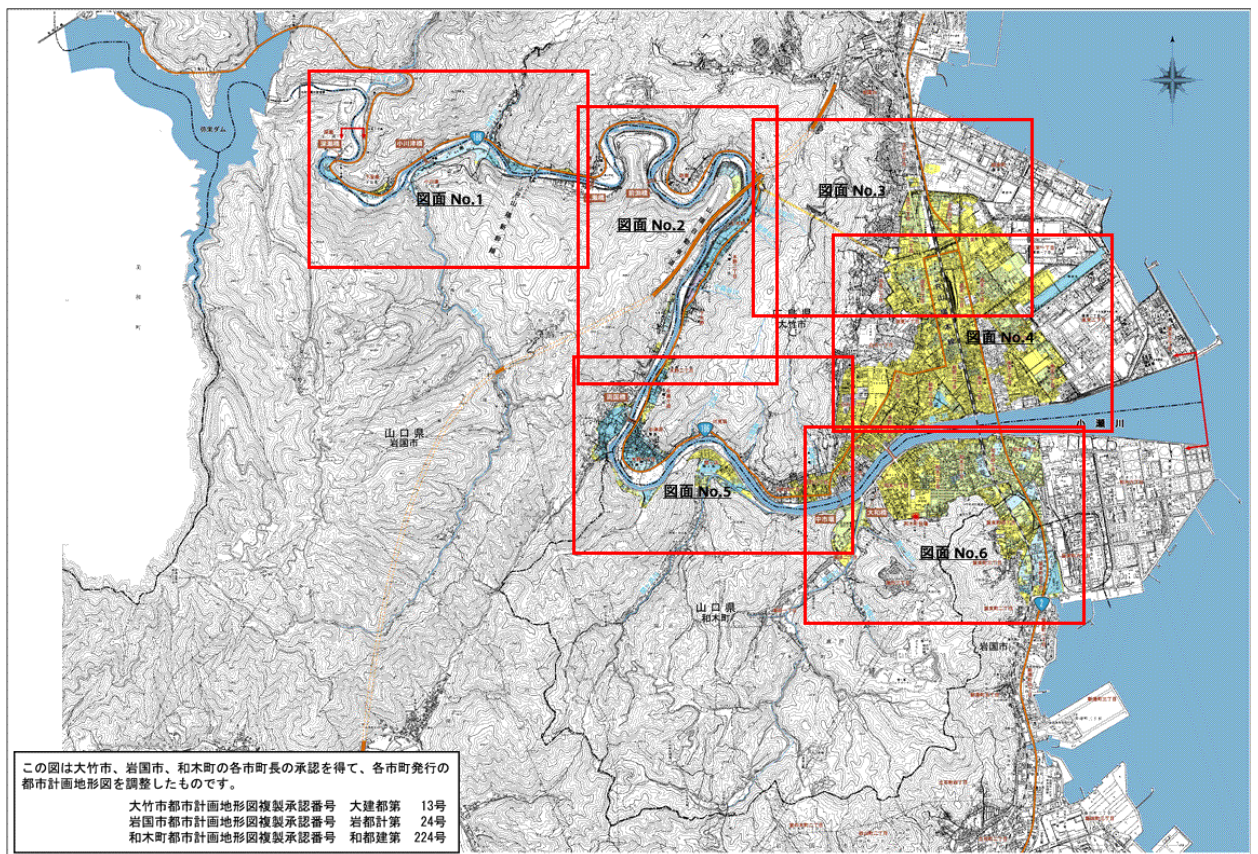


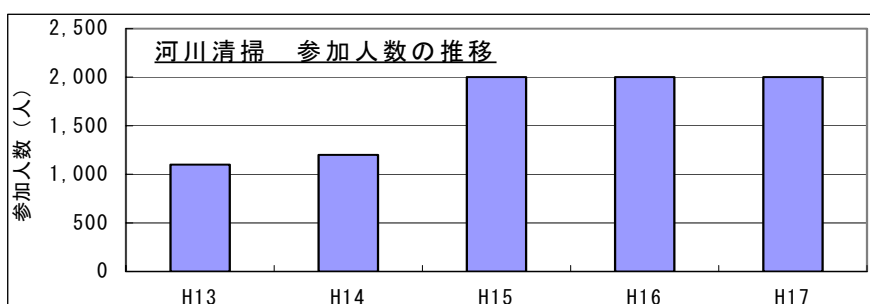
図-9.5.1 小瀬川水系小瀬川浸水想定区域図

9.6 地域との連携

小瀬川流域内には、小瀬川及び周辺地域をフィールドとして様々な住民や地域団体が活動しており、アドプトプログラム等による河川清掃、水辺の楽校の活用、行政との連携等による河川愛護の啓発活動や環境学習を継続的に行っている。

- ・自治会、漁協、NPO 法人等により、毎年7月の河川愛護月間に河川清掃「クリーン小瀬川」が開催されている。参加者は約1,000～2,000人である。

〈クリーン小瀬川 参加人数の推移〉



〈河川清掃〉(クリーン小瀬川)



大竹市中津原



大竹市本町

〈沿川美化団体による日常の清掃活動等 (H16 年度実績)〉

小瀬川沿川の美化団体名	会員数	月別活動人数(人)												合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
老人クラブ楽老会	44		36		43		21	55					6	8	169
老人クラブ七福会	34		6				33	10							49
三福会	20	5	5	20	20	5	20	5	5	18	5	5	16	129	
元町3丁目子供会	48	4	41	2	2	5	4	4	4	10	2	2	2	82	
本町寿老会	29	14	14	14	14	14	14	14	14	14				126	
満月会	31			6			13						7	26	
南栄2丁目老人クラブ楽栄会	78				43		37	10					22	112	
本町2丁目光寿会	28			7	18	4	10						9	48	
新町3丁目子供会	44				55		17			12			13	97	
第二喜楽会	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	240	
	376													1078	

※ 7月の活動は「クリーン小瀬川」参加者と重複します。

- ・沿川の老人会や子供会が毎月のように、清掃活動や花壇の手入れ等を行っている。



花壇の手入れも自主的に行われる。(大竹市元町)

- ・教育ボランティア等により水辺の楽校清掃活動や総合学習支援が行われている。

水辺の楽校を利用した学習計画(木野小学校)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然観察(理科) ・ 水生生物調査(理科) ・ 水質検査(理科) ・ 郷土の歴史学習(総合) ・ 清掃活動等(総合)

		
〈水生生物調査〉	〈水辺の楽校ベンチ製作〉	〈総合学習 花植え〉
小学校児童と木野っ子応援団で、小瀬川に棲む生き物を調査した。	木野っ子応援団が自主的に水辺の楽校のベンチを作製した。	小学校児童と木野っ子応援団で四季折々の花を育てている。

(注) 木野っ子応援団: 大竹市木野地区の教育ボランティア